

はじめに

社団法人 日本損害保険協会では、自動車盗難防止、防犯・防災対策、交通安全対策、環境問題など、「社会の安全・安心への貢献」を事業の柱として取り組んでおります。

昨今、お子さんが思いもかけない犯罪や不慮の事故などに巻き込まれるといったニュースを耳にする機会が増えており、内閣府の調査（「子どもの防犯に関する特別世論調査」）※でも、子どもの犯罪被害に不安を抱く声が高まってきています。

これまで当協会では、防犯の取組みとして、地域の防犯団体を支援する取組みを進めてきましたが、このたび、ご家庭や学校、地域の皆さまが、子どもを犯罪や事故から守るために活用していただく「子どもを犯罪・事故から守る手引き」を警察庁の協力を得まして制作いたしました。

本書はイラストを使い、お子さんが理解しやすい内容としています。また、当協会が防災教育の観点から推進をしている「ぼうさい探検隊」事業のノウハウを生かした「地域安全安心マップづくり」など、体験型の学習についても紹介しています。

損害保険は、日常生活における自動車事故や火災をはじめとする様々な危険に対し、皆さまの暮らしを支える役割を果たしていますが、損害保険業を通じて蓄積したノウハウを生かして、安全・安心な社会づくりのための一役を担うことができると考えています。

本書が、ご家庭、学校、地域で活用され、子どもを守るための環境づくりに役立てば幸いです。

※全国 20 歳以上の男女 3,000 人を対象に、2006 年 6 月～7 月に内閣府が行った「子どもの防犯に関する特別世論調査」では、「子どもの犯罪被害の不安があるか」という質問に対して、74.1%の方が「よくある」「ときどきある」と回答しています。

2007 年 4 月

社団法人 日本損害保険協会

警察庁生活安全局生活安全企画課の協力のもと本書を作成いたしました。

また、作成にあたりまして、立正大学文学部社会学科小宮信夫教授（犯罪社会学）、東京都目黒区立五本木小学校小林元子校長（2006 年度全国学校安全教育研究会副会長・2006 年度東京都学校安全教育研究会会長）、杉並自主パトロール隊 ホークアイ、PSI 池上自主防犯パトロール隊の皆さまにもご協力をいただきました。

本書のねらい

本書は、犯罪や事故などから子どもを守るために作成した手引きです。イラスト中心の子ども向けのページと大人向けの解説ページから構成されています。地域で犯罪や事故が起こりやすい場所を考えるページや「地域安全安心マップ」づくりを実践するページなどを通して子どもの危険・安全に対する意識を高めていくことを目的としています。

目次

本書の使い方..... 4

～犯罪や事故からキミを守るために～ 身のまわりの危険を考えてみよう..... 6



身のまわりの危険を考える

～キミのまちの「地域安全安心マップ」づくりのために～ 「危険な場所」はどのようなところかな？..... 14



危険な場所

～キミのまちの「地域安全安心マップ」づくりのために～ イラストマップでまちの中の危険を考えてみよう..... 16



まちの中の危険を考える

～キミのまちの「地域安全安心マップ」づくりのために～ 道や公園での危険を考えてみよう..... 18



道や公園の危険を考える

体験① 「ぼうさい探検隊」でつくる 「地域安全安心マップ」に挑戦！..... 22



体験①

体験② 「子ども110番の家」を訪問しよう！..... 28



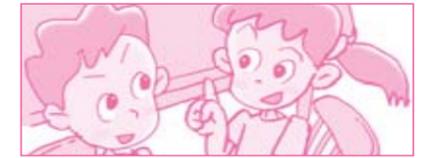
体験②

防犯教室のノウハウ..... 34



防犯教室のノウハウ

家庭で話し合おう..... 36



家庭で話し合おう

～安全安心な地域コミュニティづくりに向けて～ 地域で子どもを見守る..... 38



地域で子どもを見守る

本書の使い方

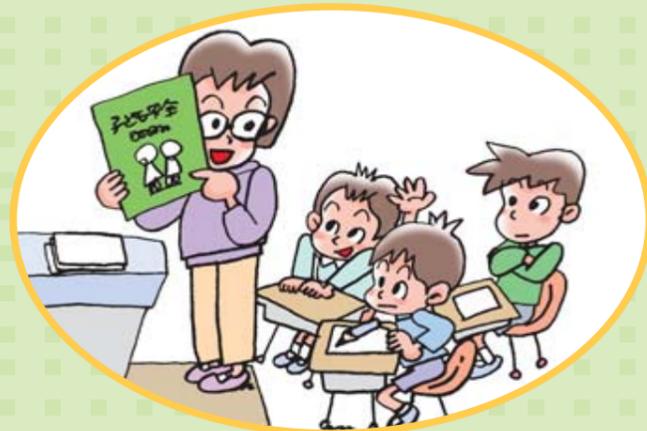
【本書の活用方法】



本書の活用



防犯・事故防止
について考える



本書は、大人と子ども
たちが防犯・事故防止
について一緒に考えて
いただくための手引き
です。

【本書の構成】

本書は、イラスト中心の子ども向けページと大人向けの解説ページから構成されています。子どものページのコピーを一人ひとりの子どもに渡して、学習を進めていきます。

子どものページ

子ども向けにイラストや写真を中心に作成しています。子どもたちに危険についてや危険な場所などを考えてもらいます。また、地域安全安心マップづくりなどの体験を実践するための資料となります。



さまざまなツール

体験で使用する、シールやワークシートなどは、損保協会のホームページからPDFファイルをダウンロードできます。<<http://bouhan.sonpo.or.jp/>>



大人のページ

大人の方々が、子どもたちに防犯・事故防止の意識を伝えていただくために、初めての方にもわかりやすい解説を用意しています。



各項目のねらいと概要

犯罪・事故の発生をイメージする

～犯罪や事故からキミを守るために～
身のまわりの危険を考えてみよう

【ねらい】
具体的なケースをもとに、子どもたちが犯罪・事故にあわないようにするための意識を高めます。
【概要】
ケーススタディにより、身近で起こる犯罪・事故を避けるための基礎的な対処方法を学びます。

～キミのまちの「地域安全安心マップ」づくりのために～
「危険な場所」は、どこかあるかな？

【ねらい】
犯罪が起こりやすい場所、危険な場所について学びます。
【概要】
危険な場所とはどういうところか、「入りやすい場所」「見えにくい場所」について、わかりやすく学びます。

～キミのまちの「地域安全安心マップ」づくりのために～
イラストマップでまちの中の危険を考えてみよう

【ねらい】
イラストマップを通じて、身近な地域の危険・安全についての意識を高めます。
【概要】
イラストマップを活用して、犯罪・事故が起こりやすい場所、安全な場所を考えていきます。

～キミのまちの「地域安全安心マップ」づくりのために～
道や公園での危険を考えてみよう

【ねらい】
イラストに描かれた状況の違いを比較しながら、道や公園での危険について学びます。
【概要】
イラストに描かれた状況の違いを探し出し、なぜ危ないかを考えていきます。

まちを探検する

体験①「ぼうさい探検隊」でつくる
「地域安全安心マップ」に挑戦！

【ねらい】
地域安全安心マップを作成することにより、身近な地域の危険な場所・安全な場所を探し出し、防犯や事故防止につなげていきます。
【概要】
まちを歩きながら、危険な場所・安全な場所を点検して地域安全安心マップを作成します。

体験②
「子ども110番の家」を訪問しよう！

【ねらい】
「子ども110番の家」シールラリーを実践することで、いざというときに子どもを守るための地域の環境を作ります。
【概要】
シールラリーを通じて、通学路や自宅の近所の「子ども110番の家」を訪問します。

防犯教室の実施

防犯教室のノウハウ

【ねらい】
いざというときに落ち着いて危険を回避する行動が取れるように、防犯の実践メニューを学びます。
【概要】
防犯教室で実施するメニューを紹介します。

家庭で防犯・事故防止を考える

家庭で話し合おう

【ねらい】
家庭で防犯に対する話題を取り上げることで、防犯の意識を高めます。
【概要】
手引きで用意したテーマに沿って、家庭で防犯についての話し合いを行い、家庭の約束として整理します。

防犯団体の取り組み事例

～安全安心な地域コミュニティづくりに向けて～
地域で子どもを見守る

【ねらい】
地域における防犯ボランティア団体の活動促進を図ります。
【概要】
地域の防犯ボランティア団体の活動を紹介します。